

令和8年1月～令和8年3月における回復期リハビリテーション病棟退棟患者さんの内訳

算出期間:1月～3月

病棟	全体	1病棟	2病棟	3病棟	4病棟
退棟患者数	196名	49名	46名	47名	54名
リハビリテーション実績指数 (当院の基準は全体で40以上)	43.0	41.1	51.7	36.6	41.7

※リハビリテーション実績指数とはリハビリの効果基準で、この基準値を超えると効果に係る相当程度の実績があると認められます

回復期リハビリテーションを退棟した患者さんの内訳

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後で入棟した患者数	20名	18名	16名	27名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等で入棟した患者数	26名	23名	24名	19名
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後で入棟した患者数	1名	0名	2名	2名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後で入棟した患者数	0名	0名	1名	1名
股関節又は膝関節の置換術後で入棟した患者数	2名	6名	4名	4名
合計退棟患者数	49名	47名	47名	53名

